

F SSH普及事業

1 課題研究教員研修会

(1) 研究開発の課題（研究概要）

課題研究の指導法を公開することで、課題研究を地域に普及させる。また、教員間で課題研究の効果的な指導法について考え議論することで、指導の改善を目指す。

(2) 研究開発の経緯

平成25年度に重点枠事業「理科課題研究を推進する教育ネットワークの構築」が採択されてから、毎年教員研修会を行ってきた。県内で課題研究を実施している学校は十分に多くはない。本年度も課題研究の普及と本校の課題研究の深まりを期待して実施した。

(3) 研究開発の内容

ア 研究の内容・方法

本校の課題研究の指導方法を公開し、実践の様子を見学する。第1回では課題研究の事前指導に有効な教材「紙コップの不思議」を体験、第2回では3年課題研究の全体発表（本校体育館でのポスター発表）を見学、第3回では生徒の指導で役立つコーチングの体験をした。

イ 連携先

京都教育大学教教育学部（第1、3回）
株式会社ゆめかな（第3回）

ウ 参加者

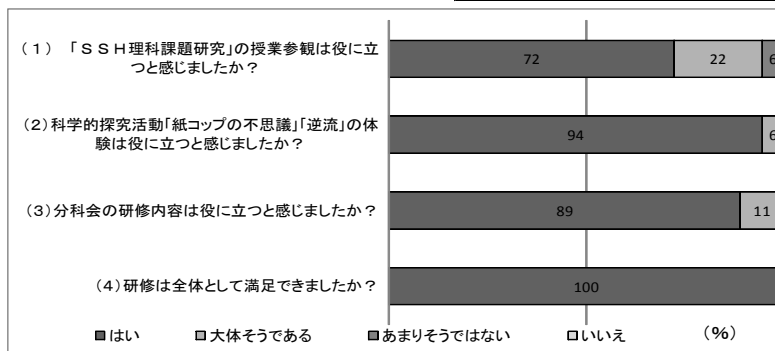
78名（述べ人数）

エ 実施日

第1回 平成30年 6月19日（火）
第2回 平成30年 9月26日（水）
第3回 平成30年10月 5日（金）

○ 第1回課題研究教員研修会の当日プログラム
10:00～ 開会挨拶、一宮高校の科学的探究活動紹介
10:20～ 課題研究におけるMI（マルチプルインテリジェンス）の効果（講義）、班分け実習
11:10～ 「SSH理科課題研究」（3年）授業参観、昼食
13:00～ 科学的探究活動「紙コップの不思議」の体験（教員の実習）
14:50～ 自己分析 評価ツールの実習（教員の実習）
15:50～ 全体会閉会式、アンケート記入

○ 第3回課題研究教員研修会の当日プログラム
13:00～ 開会、一宮高校の課題研究の取り組み紹介
13:30～ コーチングスキル講演「傾聴」、ペア実習
14:10～ コーチングスキル講演「質問」、ペア実習
14:50～ コーチングスキル講演「承認」、ペア実習
15:30～ コーチング事例について講演
16:00～ 課題研究への応用について協議
16:40～ 閉会、アンケート記入



第3回研修会の参加者アンケートから

- ・学校の現状として課題研究を行うのは難しいですが、授業の一部として探究活動を行っていきたいと感じました。
- ・「理科課題研究の質的向上への取り組み」「課題研究の長期的な評価の仕方」「文系課題研究の取り組み（指導）の仕方」とても貴重な機会になりました。
- ・教員と生徒、生徒と生徒のかかわり方を学び、ペアワークやグループワークを円滑に進めていきたいです。今回始めて参加しましたが、とても勉強になりました。